

## 特別支援学校 就労支援セミナー

日時 令和7年12月2日（火）

13:20～14:20

場所 本校視聴覚室

富山労働局主催の特別支援学校就労支援セミナーを開催しました。

就労希望の高等部1・2年生の生徒11名と本校保護者2名、教職員7名の参加がありました。

富山労働局職業対策課 就職支援コーディネーター 端 久美 氏から、「地域における障害者雇用の現状」として、障害別の就職状況や主たる就労支援機関の紹介など、多岐にわたる内容の話をいただきました。

富山障害者就業・生活支援センター 就業支援ワーカー 東 千晶 氏からは、障害者就労・生活支援センターが、就労や生活の相談に各関係機関と連携して支援されていること、「働くために必要なこと」等についてお話しいただきました。その中で「健康で働くために生活習慣を整える」「会社の印象になる身だしなみの大切さ」「働く意欲を感じさせる大きく元気な挨拶」等の就労レディネスの土台が大切であり、土台がしっかりしていないと、就労のピラミッドも崩れることを話されました。

障害者就労アドバイザーである小林製薬チャレンジド株式会社 代表取締役社長 濱井 功 氏からは、「在学中に身に付けたい力について」というテーマで、お話をいただきました。基本的な生活習慣を身に付ける・家の中で役割をもち、一つでもできることを増やす・働く意欲（仕事への姿勢、就労意欲）をもつなどが大切であると話されました。

参加した生徒からは、「身だしなみを整えたい。基本的な生活習慣が大切だと分かった。自分から相手に話すことが大切。自分の可能性を決めないようにしたい。」等の感想が聞かれました。

セミナー後のアンケートでは、「内容が分かりやすかった。」「とても大切なことを教えていただき勉強になった。」などの感想が聞かれました。短時間でしたが、生徒や保護者、教員にとって大変有意義なセミナーとなりました。